

「そなえる・ふくしま 2025～いのちを守るマイ避難～」

JDA-DAT リーダー 大塚 綾子

2025年11月8日（土）いわき市の小名浜潮目交流館をメイン会場に、イオンモール小名浜（屋内体験・展示コーナー）、アクアマリンパーク（屋外体験・展示コーナー）の3会場において、福島県主催 防災イベント「そなえる・ふくしま 2025～いのちを守るマイ避難～」が開催されました。今回、福島県栄養士会災害支援チーム（JDA-DAT ふくしま）のPRを目的に初参加しましたので報告致します。

本会は、アクアマリンパークでの JDA-DAT 号の展示を行い、来場者へ災害時の管理栄養士・栄養士の活動を知っていただくこと、さらに平常時の備えや平常時からの健康の重要性について考えていただく機会にさせていただくことを目的に、JDA-DAT リーダーを中心にパンフレット配布、備蓄食品の提供を行いました。備蓄食品等については、賛助会員のみなさまのご協力をいただきました。この場をお借りして感謝申し上げます。

出展企業・団体は約40団体、来場者は約8,100人（主催者発表）、自衛隊はじめ多くの災害支援の場で活躍する団体等を知ることができ、また、来場者の方々はもちろん、出典団体の方々にも、栄養士会の災害時の栄養・食生活支援活動について知っていただく良い機会となりました。来場者の方々からは、「災害時に管理栄養士・栄養士が関わっていることを知らなかった」「食べられる食品に制限があり、災害時にはどうしたらよいのかと不安に思っていた」「JDA-DAT 号には、管理栄養士・栄養士さんがついているのですね」などの意見がありました。今後も私たちが災害時に支援できるということについて、周知の重要性を再認識した機会となりました。

